

◇今年度も競争的資金と呼ばれる研究費の獲得を目指して申請の準備に苦勞しています。私はこれまでに数多くの研究費を獲得しているわけではありませんので、申請の時期が近づいてくると、どのような内容で研究費を申請しようと日々頭を悩ませています。しかし、研究者として活動を続けるためには致し方ありません。そのなかでは、役に立つ研究であることはもちろんのこと、さらに私自身の専門性を強化しながら幅を広げることを考えています。役に立つ研究と自分自身の専門性をうまくまとめ、全体として簡潔に明瞭に書いて冗長にならないように申請書の執筆を進めています。

◇本号の「とびら」は、「好きな研究と役に立つ研究」です。愛媛大学大学院の朝日剛先生は、30年にわたる大学教員としての研究活動を振り返り、「好きな研究と役に立つ研究」の重要性を述べています。具体的には、大学を取り巻く社会の状況、そして大学そのものも大きく様変わりしてきたことを受け、「好きな研究」を続けるにはやはり「役に立つ研究」をしなくてはならないと伝えています。研究活動を続けるための重要なことだと思います。今一度、「好きな研究と役に立つ研究」を振り返りながら、より良い申請書に向けて仕上げていくつもりです。 [H. M.]

〈とびら〉

初心の眼 井上 高教

〈入門講座〉 分離技術：原理から最新技術まで

“イオンモビリティの紹介” 菅井 俊樹

〈ミニファイル〉 マイクロ・ナノの分析化学

光学顕微鏡を用いた蛍光検出技術 橋 椋

〈特 集〉 令和の分析化学教育

仮) 大学教員と高専校長の立場からみた分析化学教育 岡田 哲男
(他 17 編)

◇ 編 集 委 員 ◇

〈委員長〉 四宮 一 総 (日 大 薬)		
〈副委員長〉 東海林 敦 (東京薬科大薬)		
〈理 事〉 津越 敬 寿 (産業技術総合研究所)		
〈幹 事〉 市場 有 子 (ライオン(株))	稲川 有 徳 (宇都宮大院地域創生科学)	坂 牧 寛 (化学物質評価研究機構)
	村居 景 太 (株共立理化学研究所)	
〈委 員〉 岩井 貴 弘 (株日立製作所)	糟野 潤 (龍谷大先端理工)	久保田 哲央 (アジレント・テクノロジーズ)
	古賀 舞 都 (農研機構)	島田 健 吾 (石福金属興業(株))
	末吉 健 志 (大阪公立大院工)	高橋 あかね (オルガノ(株))
	永谷 広 久 (金沢大院自然科学)	野間 誠 司 (佐賀大農)
	原賀 智 子 (日本原子力研究開発機構)	福島 健 (東邦大薬)
	三浦 篤 志 (北大院理)	宮下 振 一 (産業技術総合研究所)
	盛田 伸 一 (東北大院理)	森山 孝 男 (株リガク)
		橋本 剛 (上智大理工)
		松神 秀 徳 (国立環境研究所)
		森 勝 伸 (高知大理工)
		山崎 由 貴 (国立医薬品食品衛生研)

☑ 複写される方へ

日本分析化学会は学術著作権協会(学著協)に複写に関する権利委託をしていますので、本誌に掲載された著作物を複写する場合は、学著協より許諾を受けて複写してください。

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル3階
一般社団法人 学術著作権協会

FAX: 03-3475-5619 E-mail: info@jaacc.jp

なお、複写以外の許諾(著作物の転載願い等)は、学著協では扱っていませんので、直接日本分析化学会へお尋ねください。

ぶんせき 2023年 第10号 (通巻586)

2023年10月1日印刷

2023年10月5日発行

定価1,000円

編集兼発行人 公益社団法人 日本分析化学会

印刷所 〒173-0025 東京都板橋区熊野町13-11

株式会社 双文社印刷

発行所 〒141-0031 東京都品川区西五反田1-26-2

五反田サンハイツ304号

公益社団法人 日本分析化学会

電話 総務・会員・会計: 03-3490-3351

編集: 03-3490-3537

FAX: 03-3490-3572 振替口座: 00110-8-180512

© 2023, The Japan Society for Analytical Chemistry

購読料は会費に含まれています。